



2003 ~ 2004 年度
R I テーマ

Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリア カノ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事	森 宗明	理事	鳴海淳郎	役員	会 長	後藤 隆	S A A	中島澄人
"	村津忠久	"	溝部 仁		副会長	森 宗明		
"	後藤健介	"	椛田健治		幹 事	小川雅代		
"	河村貴雄				会 計	岩尾昭治		

VOL . 16 - 44
2004 年 6 月 15 日

第 732 回 例 会

編集 中島 澄人

点 鐘 12 : 30

体 操 自律神経強化体操

R . S . 手に手つないで

唱 歌 かたつむり

B . G . M . 「日本フィルできく
美しい日本のうた」より
浜辺の歌
夕焼小焼
叱られて 他

ゲ ス ト 杉 本 邦 弘
(2004 ~ 2005年度 R I 第2720地区 大分第3分区ガバナー補佐)

ビ ジ タ ー 生 野 悦 男 (別 府)
高 宮 伸 雄 (別 府 北)

会長の時間 会長 後藤 隆

今年度もあと2回の例会を残すだけになりました。8日に新旧のクラブ協議会、11日には4RCの新旧会長幹事会、次週の22日には会長幹事慰勞会と、すっかり準備が整いました。次年度は別府中央ロータリークラブが別府市内4クラブの代表で、森・上妻両会員が代表会長・幹事を務められます。お二人が存分に力を発揮して、次年度我がクラブがおおいに発展するように祈っています。

出席報告

委員長 佐藤 民子

本 日 の 出 席	会 員 総 数	24 名
	出 席 者	19 名
	事前メイクアップ	0 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
出 席	欠 席 数	4 名
	出 席 率	82.61 %
前 々 回 の 訂 正	出 席 率	56.52 %
	事後メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
6/1	修 正 出 席 率	100 %

連 続 9 回
通 算 667 回 100 %

・メイクアップ

事前

事後 大島(大分城西)

欠席 後藤(健)、平野、椛田、吉富

幹事報告

幹事 小川 雅代

- ロータリー親睦活動月間 -

1. 本日の卓話
「ロータリーの職業奉仕」 溝部 仁会員
2. 本日のゲスト
すきもとくにひろ
杉 本 邦 弘 氏
(2004~2005年度 R I 第2720地区 大分第3分区ガバナー補佐)
3. 例会場変更のお知らせ
7月2日より別府ロータリークラブの例会場

が下記の通り変更となりました。

旧例会場：亀の井ホテル

新例会場：ホテルニューツルタ

別府市北浜1-14-15 TEL (0977) 22-1110

* 例会曜日、時間に変更はありません。

(毎週金曜日 12:30~)

4. 6月11日(金) 17:00~竹の井ホテルに於いて「別府市内4RC新旧(引継)会長・幹事会」が開催されました。

出席者：後藤 隆、小川雅代、森 宗明、
上妻 浩 各会員

5. 例会変更のお知らせ

大分城西RC 6月23日(水)の例会は、夜例会(感謝の夕べ)の為 同日18:30~割烹「ほり川」に時間・場所変更

大分臨海RC 6月28日(月)の例会は、最終夜の例会の為 同日18:30~「母家」に時間・場所変更

中津中央RC 6月29日(火)の例会は、夜間例会の為 同日18:30~ホテルサンルート中津に時間変更

日出RC 6月29日(火)の例会は、役員慰労会の為 6月26日(土)18:30~幸喜屋に日時・場所変更

大分RC 6月29日(火)の例会は、さよなら夜の例会の為 同日18:30~大分ワシントンホテルプラザ「銀坐」に時間・場所変更

6. 次週の予定

「会長・幹事慰労会」

時間・場所を変更し、18:30~竹の井ホテルに於いて開催致します。お間違えのない様ご注意ください。

7. 本日の回覧

中津中央RC・宇佐RC・くにさきRC 週報

8. 本日の配布

週報731号

2004年規定審議会上に提出される最終報告()
前岡志郎PGより

「「ロータリー物語」刊行とテレビ取材」

(R情報委員長：鳴海淳郎)

就任挨拶

大分第3分区ガバナー補佐 杉本 邦弘氏
ロータリーの記念すべき100周年にガバナー補佐という大役を仰せつかった。まずもって、分区の

会員皆様方に、一年間のご支援、ご協力をお願いする次第です。

NHKの「プロジェクトX」で紹介された街おこしのリーダー湯布院町、城下カレイで有名な日出町、そして「国際観光温



泉文化都市」を標榜する別府市からなる我が分区は、大分県内創立2番目、52年の歴史を持つ別府RCを中心に、別府北、別府東、別府中央の別府市内4RCと日出RC、湯布院RCの会員数200余名の6つのクラブからなり、3つのローターアクト、3つのインターアクトを提唱している。

分区の自慢は、故八田秋(別府)、故黒木健夫(別府東)前岡志郎(別府北)そして西村駿一(別府東)各PGという4名もの傑出したガバナーを輩出したことである。

同じ別府市内のクラブでありながら、大分県東部、大分県中部の分区に分割され、不自由な時代が6年程続いたが、1992年緒方基一ガバナー時、大分県西部分区から現在の6クラブとなり、12年が経過した。その間、6クラブは近隣の杵築、大分空港(現くにさき)RCも含め20回を数える親善ソフトボール大会、ゴルフ大会、そして合同例会等を開催し、親睦を図り友情を深めてきた。

各クラブは環境、障害者、新世代向けの地域のニーズにあった特色ある奉仕活動や韓国との国際交流を続けており、「ロータリーを祝おう」のR I テーマにふさわしい100周年プロジェクトを成功させてくれるものと確信している。

スマイルボックス 委員長 村津 忠久

杉本邦弘氏 2004~2005年度R2720地区大分第3区ガバナー補佐(次期)
次年度、第3分区のガバナー補佐を務めます。
よろしく申し上げます。

後藤会長

あと2回!!

小川会員

次年度ガバナー補佐の杉本様、ようこそ中央RCへお越し下さいました。高宮社長様、生野様、ごゆっくりして下さいませ。

梅津会員

本日のゲスト杉本ガバナー補佐様(2004年~2005年) ようこそいらっしゃいました。本年度も後2回で終わりですが、どうぞ次年度よ

ろしくお願い致します。スマイル。

溝部会員

津末さんのピンチヒッターで卓話をします。ガバナー補佐の前で私、上がりそう!!

葉真寺会員

本日は溝部会員の卓話。いつも奥深い話からやや軽いお話まで、幅広い人柄も含めて今日はどんな一面が見れるか楽しみです。

後藤(健)会員

本日の例会、議会開催中で失礼します。本日13時から一般質問に立ちます。長崎、佐世保の幼児殺傷事件に関連して教育委員会に対応策を質します。「アツモノにコリテ、ナマスを吹く」という格言がありますが、小刀類の学校持ち込み禁止など人類の道具発明の文明史に逆行するような日教組的、短絡的な現場の対応策だけは阻止せねばと思っています。

衛藤会員

先週のクラブ協議会は大変勉強になりました。感謝してスマイル。

土谷会員

先週は欠席させて頂きすみませんでした。背中の骨折のいたみもやわらいでまいりました。ご心配をお掛けして申し訳ありません。本日も

仕事の都合で途中退席させて頂きます。すみません。

河村会員

中学、高校時代の親友で柁木高(まさきたか)というプロの画家ですが、大分トキハの7階で個展をやっています。すばらしい絵を描きますので是非見て頂きたいと思います。ちなみに我が事務所の絵はほとんどが彼のものです。

上妻会員

梅雨時とは思えない天気が続いています。気持はいいですけど雨もある程度降らないと困りますね。

近藤会員

家族旅行の為、来週欠席します。旅先にて村津さんの「スマイルボックス100万円達成するゾー!!」という元気で大きな声が聞こえてこないように前もってスマイルします。

村津会員

一昨日、「第36回大分県合唱祭」が開催され、私共「B混記念合唱団クール・あおやま」も41名が出演致しました。今年も早や半分が過ぎようとしている事を実感致します。

今期のスマイルも、あと22日と29日の2回だけです。よろしく願い申し上げます。

卓 話

ロータリーの職業奉仕を考えてみる RI第2720地区職業奉仕委員会小委員長 溝部 仁

1 はじめに

ロータリーはまず、自分の職業に全力投球し、余った時間を対外的な奉仕、社会奉仕に努めることが、ロータリーの基本ではないかと推察する。そこで、ロータリーの中で最も重要な職業奉仕について少し語ってみたい。

2 ロータリーの創設期(ポール・ハリスが孤独であった理由)

1905年、ポール・ハリスと仲間3名によって、ロータリーが創設されて、今年で足掛け100年になる。どのような仲間であったかは、すでに鳴海淳郎先生や私の卓話でお聞きになったと思うので、割愛したい。当時のアメリカ、中でもシカゴは、人心が荒廃し、犯罪が多発している町であった。この町を何とか良くしたい、との一念から、ポール・ハリスは、ロータリーを創設した。しかしながら、ポール・ハリスの内面は、『孤独感と寂寥感』に陥っていたのである。そこで、仲間を募り、シカゴをもう一度、良きアメリカに再生することを考えたのである。このような経緯から創設時から2年あまりは、親睦が中心であった。注 承知のように、ポール・ハリスは熱心なプロテスタント(長老派)のキリスト教徒であったことは、すでに卓話でふれたとおりである。この宗派の特徴は、カトリックと大きな違いがある。そこで、ロータリー創立時の三つの宗派の簡単な比較をまとめておきたい。

宗 派	神 様	代弁者	伝道者	職業観	摘 要
カ ト リ ッ ク	キリスト	教 皇	神 父	天罰論	教皇が罪の贖罪を行う。集団でミサを行うために多くの仲間がいる。
プロテスタント	キリスト	牧師等	牧師等	天職論	信仰の中心は聖書である。神と個人の契約。他人が介入する余地はない。孤独感が増幅。
ユ ダ ヤ 教	ヤハウェ	聖職者	聖職者	-	神は、抽象的である。このために偶像崇拜厳禁されている。

何故、このような差が出るのか、その背景を少し考えてみたい。

宗 派	気候状況	産業	組織	酒の種類	左記の理由	該 当 国
カトリック	気候温暖	農業	集団	ワイン	収穫を祝う	イタリア・フランス・アイルランド
プロテスタント	気候不順	工業	個人	ウイスキー	疲れを癒す	イギリス・ドイツ・アメリカ国民の75%はプロテスタント。

以上のように、農業は、勤勉でなくとも十分に収穫できるが、工業は、勤勉さが要求される。ここに目をつけたのが、ルターである。天罰論と天職論の差は、精神論ではなく、気候によって大きく影響を受けたことが理解できるであろう。イタリアやフランスの昼休みが2時間あるのも容易に理解することができよう。また、東欧は、東ローマの影響が色濃く、カトリックに分類される。津末美代子さんがよくワインを持参して下さるルーマニアは、ローマニアともいわれ、ローマ帝国が遠征していたときに、一部のローマ人が残ってルーマニアを建国したのである。このために、東欧の多くの国が貧しいのは、かつて社会主義であったこともあるが、それよりもカトリックの天罰論の呪縛で勤勉さが喪失しているのである。

3 ターニングポイントとなった1907年

ロータリーを創設して、親睦だけでは、荒廃したシカゴの再生ができないので、2年後にシカゴに公衆トイレを作った。『社会奉仕』の最初である。詳しくは、鳴海淳郎先生著『ロータリー物語』26項以下参照のこと。

4 ターニングポイントとなった1910年

1908年、我々がよく知っている、フレデリック・シェルドンが入会した。『He profits most who serves his fellows best』と唱えた。その後、『He profits most who serves best』が1910年に採用された。所謂、超我の奉仕である。残念ながら決議01 678（2001年の規定審議会678番目）で廃止された。



5 ターニングポイントとなった1932年

1932年、ハーバート・テイラーは、恐慌で倒産する企業の救済のため『四つのテスト』を導入した。その背景を少し述べておきたい。19世紀後半から20世紀初頭の『アメリカは病んでいた』のである。不公正は、極度に達し、マフィアが暗躍するアメリカであった。これに業を煮やし、立ち上がったのが、ハーバート・テイラーであった。テイラーの登場によって、ようやく陰を潜めてくるのである。

注 長田豊臣『南北戦争と国家』参照。同書によれば、「白い手袋に、白いシャツと正装に身をかため、私利私欲を優雅な身のこなしと教養のあるききかたで上品にくるんだ紳士の世界は、過去のものとなった。いま合衆国全土でくりひろげられている野外大宴会（グレート・パーベークュー）には、誰でも参加できた。」と述べており、アメリカの良き心はずで完全に喪失していた（大草原の小さな家は、独立戦争迄の事）のである。

6 ボランティアとサービスを考える

シェルドンの提唱や我々の常識である超我の奉仕は、奉仕=サービスという言葉がキーポイントとなっている。英語の大辞典でサービスをひくと、礼拝という意味がある。奉仕では理解しにくい、礼拝と考えるとロータリーの奉仕は、理解しやすいのではないかと思う。即ち、『他人のために尽くすが、礼拝であるので、奉仕を受けた者から感謝の言葉を期待しない。まして謝礼などは期待しない。神様から感謝の言葉を期待する』が、礼拝の意味となろう。一方、ボランティアは、任意であるので、感謝の言葉を期待していいし、謝礼だって受けとって何等恥じることがない。これを日本では混同されて理解されている傾向が非常に強い。

7 我々の職業奉仕の指針

元日銀総裁の速水優氏は、敬虔なクリスチャン（プロテスタント）で有名である。同氏は「我々の職業は、神のお召し、calling、天職と考えている。だから幾多の困難にも対処できた」と退任後に告白している。この事実からも前述の事柄を傍証しているといって過言ではない。マックス・ウエーバーは、名著『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』の中で「禁欲的でなければ、資本主義は成り立たない。」と述べているが、このようなストイックな生き方は、我々日本人には、苦手である。幸いなことに、我が国は、多くの国民が、仏教徒である。かつて、卓話をしたが、近江商人の商人道『三方よし...売ってよし、買ってよし、世間よし』が職業奉仕の指針となるように思う。最後に、具体的な職業奉仕のチェック紙を配布して卓話を終えたい。